

お誕生日おめでとうございます♪



1月3日 さん 95歳のお誕生日
周りの方々は「おめでとうございませう！」「本当にお若いですね！」とお声を掛けられて自分の事のように喜んでいました。森さんもとても良い笑顔をされていました。そしてスタッフから「長生きするぞ！オー！！」の掛け声に、いっしょに手を上げて盛り上がっていました。

1月13日 さん 94歳のお誕生日
誕生日を伝えても言葉はありませんでしたが、皆さんから「おめでとう！！」の言葉に嬉しそうに笑い、またパースデーケーキのローソクの火を見て「あら〜」と、更にとてもいい笑顔になりました。プレゼントの膝掛の手触りが気に入っていただけただようで何度もなげっていました。

1月15日 さん 84歳のお誕生日
皆さんで歌をうたいお祝いしました。眠気が強かったのでスタッフが代わりにろうそくの火を吹き消していましたが、ケーキは口元に近づけると、大きな口を開けて召し上がっていました。皆さんの一番お気に入りの至福の時間です。またプレゼントのセーターを胸に当てると、嬉しそうにずっと握っていました。

1月17日 さん 88歳のお誕生日
皆さんからの誕生日の歌を少し照れくさそうに聴いておりました。ロウソクの火は、力強く吹き消され、プレゼントの色紙にある息子さん娘さんの写真を「いいね〜」と言いながら嬉しそうに眺めていました。「皆さん、こんなに沢山の色々としていただいて、ありがとうございます。」と、感謝されていました。

祈願祭【1月5日(金)】

大安吉日のこの日、神主さんに御祈願をしていただきました。どの方も神主さんの祝詞を聞き、来賓の方や周りの皆さんの参拝方法を見て緊張した面持ちでしたが、お一人お一人神前に玉串を捧げ、手を合わせてご自分の番が終わるとホッとした表情をされていました。入居者様の中には「えっ私もやるの？どうするかわからない！」と言っていた方もおりましたが、お参りをされ戻られると大きなため息を一つつかれ「できた〜」言われていました。「毎年こんなやってた？今年初めてじゃない！」、お供えの品がカウンターに並ぶと「あのお菓子みたいな袋なんだ？食べたいね〜」と笑って話をしている方もいました。厳かな中に新しい年への期待を込め、祈願祭を終えています。



鷹栖神社へ初詣【1月7日(日)】



鷹栖神社へ初詣に出かけしました。厳寒期の野外出でですから、もちろん体調の良い方のみでの参加です。嬉しいことに今年もたくさんの方が参加することができ15名の入居者様が神社で手を合わせています。2台の車を使いピストン輸送で花と神社を行ったり来たりと忙しく動いています。お賽銭を投げ入れ、鈴を鳴らし、それぞれのお願いをお祈りいたしました。「今年も1年、健康でありますように」「色々なことがスムーズにいきますように」「美味しい物がたべられますように」…などお祈りをしたようです。皆様の願い事が叶いますように！

大新年会【1月27日(火)】

お正月が少し落ち着いたところで入居者様スタッフ合同の大新年会を行いました。スタッフもみんなが好きそうな料理をたくさん作っております。もちろん手料理です。ピザ、おでん、五目チラシ寿司、卵焼き…など並ぶと「ちらし寿司食べたい!!」などと注文していました。「赤飯食べたけど柔らかくてとても美味しかったわあ〜」「ビール飲もうかな…美味しい〜!!」と気分よく召し上がっていました。ビンゴでは「ぜんぜん、当たらない!だめだね〜」「ないわーないわー!」「あーまだ当たらんわ〜…」と話が出ていますが、その分みなさんとても集中されており、夜を明かすまで盛り上がりました。



平成30年花のお正月【1月1日(月)~3日(水)】



元旦初顔合わせ【1月1日~】



年の初めは皆さんが1階に集まり新年のご挨拶を交わしています。また、一緒に神棚に向い手を合わせています。「1月1日だもんね。神様に挨拶ね。そーだ」「健康な年にしたい」「みんな仲良くしてほしい」など、思いを語っておりました。施設長の新年の挨拶の後、お神酒を頂きました。また、甘くて美味しいと好評のみかんを召し上がり、届いた年賀状を嬉しそうにながめておりました。「あら〜わざわざくれたんだね」「もう届いたんだね〜」と、新年早々素敵な笑顔があふれていました。

施設長コラム

～ 風邪の流行～
インフルエンザが猛威をふるっています。厚労省の最新発表では全国的には一医療機関あたりの患者数が50人を超え、A型6割、B型4割の比率だそうです。近年A型が流行る印象がありますが、実際はA型が流行ってから年明2月くらいからB型が出てくる人が多いようで、この冬は、A型B型それぞれが年前から流行り、今までにない大流行に結びついたとのこと。の全員がマスクをしています。とにかく自己管理を含めて強く注意を呼び掛けているところです。今のところ入居者様スタッフ共に感染者がなく安堵していた人が一人でもいればユニット